



いつまでも住み続けたいです
さらべつ
私たちの 議会

134

平成 22 年 11 月 10 日

発行 / 更 別 村 議 会

編集 / 議 会 運 営 委 員 会

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/gikaidayori.html>



8月11日 雨の中、農作物の作況調査をしました。(産業文教常任委員会)

2
3

第 3 回定例会

新たな過疎地域自立促進市町村計画を可決！

3
4

平成21年度全 7 会計決算を認定

大口滞納の固定資産税 2 億 7 千 9 百万円を不納欠損！

5
6

そこが聞きたい
いっぱん質問
3人が3項目を
質す

7

委員会レポート

意見書を
提出しました

8

審 議 結 果
議 会 日 誌

次の定例会は12月です。議会の傍聴にぜひおいでください。

第3回定例会

新たな過疎地域 自立促進市町村計画を可決！

第3回議会定例会は、9月9日から22日までの14日間の会期で行われました。

開会日の9日は、7件の認定案件、人事案件1件、過疎自立計画策定1件、一般会計ほか2特別会計の補正予算案と意見書案1件、陳情2件が審議されました。

その内、平成21年度各会計決算に係る7件の認定案件は決算審査特別委員会に、過疎地域自立計画策定と陳情2件は担当する常任委員会に付託されました。

最終日の21日には、3人の議員が、3項目について一般質問を行い、理事者の見解を質しました。

また、初日に決算審査特別委員会に付託された認定案件を始め、追加提出された財政健全に関する2件の報告も含め、提案された議案等は全て可決され、会期を1日間残し、閉会しました。

◎9月9日審議分

決算認定

- ▼平成21年度一般会計歳入歳出決算認定の件
- ▼平成21年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件
- ▼平成21年度老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- ▼平成21年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- ▼平成21年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定の件

- ▼平成21年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件
- ▼平成21年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件

※（以上7件は、決算審査特別委員会により会期中に審査することになりました。）

人事案件

- ▼教育委員の任命同意
教育委員の任期満了に伴い、次の方の再任に同意しました。
上更別南区 渡辺正男 氏

補正予算

- ▼一般会計補正予算（第2号）
主には、財政調整基金積立金1億7千233万6千円、子宮頸がん予防接種助成金1億8千4万5千円、中学校改修工事費5億8千8万円の追加、農業関係道営事業負担金で1億8千56万8千円などの減により、合計で7千344万6千円の追加補正を行い、総額37億7千8万円となるものです。
- ▼国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
「事業勘定」
3千933万8千円の追加補正を行い、総額5億1千811万8千円となるものです。
「施設勘定」
88万3千円の追加補正を行い、総額4億5千48万7千円となるものです。

- ▼介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
「事業勘定」
830万6千円の追加補正を行い、総額2億9千331万3千円となるものです。
「サービス事業勘定」

33万4千円の追加補正を行い、総額1億71万円となるものです。

質疑・応答

◎一般会計補正予算（第2号）の件

堂場議員 子宮頸がん予防接種助成予算が対象者の8割分の理由は。

副村長 接種は任意であり、各予防接種率により算定した。

堂場議員 中学校の大きな改修補正があるが、当初予算計上はできなかったのか。

教育次長 7、8月の大雨により雨漏りが発覚し、広範囲に改修の必要性が判明した。

松橋議員 日々の点検の中で、確認できなかったのか。

教育長 屋根の排水部分の清掃時に点検しているが、確認できなかった。改修工事は総合計画で平成25年度に実施予定だが、前倒しで行わせてもらいたい。

菊地議員 子宮頸がん予防接種助成の対象者選定根拠は、接種実施機関は。

保健福祉課長 厚生労働省基準に基づき、中学1～3年生

平成21年度全7会計決算を認定

大口滞納の固定資産税 2億7千9百万円不納欠損！



堂場委員長

第3回議会定例会で決算審査特別委員会（堂場聡志委員長）に付託された平成21年度一般会計、6特別会計の決算審査が9月15日、9月16日の2日間行われました。

審査の結果、各会計とも適正に執行されていると認め、原案のとおり認定するものとして決定し、定例会に委員長から報告しました。定例会に委員長の報告及び質疑応答の概要は次のとおりです。

一般会計

菊地議員 選挙時、所在不明により入場券が戻ってくる事例は。

総務課長 あるが、再調査し郵送している。

質疑・応答

本多議員 平成21年度における行政改革の効果額は。

総務課長 約2億6千万円。

菊地議員 職員研修の内容は。

総務課長 職場内研修2回、職場外の研修会に15名が受講。

高橋議員 人件費の1千200万円削減は行政改革によるものか。

総務課長 給料表改定、期末勤勉手当の削減による。

菊地議員 平成21年度の特定検診受診率は。

保健福祉課長 国保加入者の59・3%。

菊地議員 街路灯のエコ対策は。

建設水道課長 平成21年度は

平成21年度 各会計決算

<一般会計>		
歳入	65億2,544万1千円	
歳出	63億1,343万円	
歳差引額	2億1,201万1千円	
<特別会計>		
【国民健康保険事業勘定】		
歳入	5億934万円	
歳出	4億9,052万5千円	
歳差引額	1,881万5千円	
【国民健康保険診療施設勘定】		
歳入	3億7,774万9千円	
歳出	3億7,764万9千円	
歳差引額	10万円	
【老人保健医療事業】		
歳入	37万7千円	
歳出	17万4千円	
歳差引額	20万3千円	
【後期高齢者医療事業】		
歳入	3,438万3千円	
歳出	3,430万5千円	
歳差引額	7万8千円	
【介護保険事業勘定】		
歳入	2億6,080万円	
歳出	2億5,745万7千円	
歳差引額	334万3千円	
【介護保険サービス事業勘定】		
歳入	130万円	
歳出	130万円	
歳差引額	0円	
【簡易水道事業】		
歳入	4,707万9千円	
歳出	4,703万9千円	
歳差引額	4万円	
【公共下水道事業】		
歳入	2億264万6千円	
歳出	2億260万4千円	
歳差引額	4万2千円	

とした。実施機関は村国保診療所に限定。

菊地議員 接種対象年齢を拡大する考えは。

保健福祉課長 現時点では考えていない。早い時期での接種が効果的として設定している。接種に対する理解をいたしたため、対象者、保護者の説明会を計画している。

松橋議員 シカ駆除事業の内容は。クマ駆除の対策は。

産業課長 シカは道の補助事業に合わせて、ワナなど備品を整備を実施。クマは確認時にハンターによるパトロールを実施。

本多議員 クマに出役報奨金があるが、シカにはないのか。

産業課長 シカには捕獲報奨金のみ。

本多議員 シカの出役報奨金の考えは。

産業課長 鳥獣害防止対策協

議会の中で意見を聞き検討したい。

◎9月21日審議分

決算認定

▼平成21年度各会計（7会計）歳入歳出決算認定の件

決算審査特別委員会で原案認定、委員長の報告どおり認定されました。

報告

▼平成21年度財政健全化判断比率と公営企業に係る資金不足比率の報告

平成21年度の決算については、健全段階と判定された旨の内容が議会に対して報告されました。

計画の策定

▼過疎地域自立促進市町村計画の策定

国の法律（過疎法）が延長され、新たに平成22年度から27年度までの計画を策定するものです。

※（定例会初日に、総務厚生常任委員会に付託され、原案可決。本会議で委員長の報告どおり決定されました。）

未実施。平成22年度に試験的に設置し、雪の影響を調査。
本多議員 公営住宅の入居状況は。

建設水道課長 314戸中、288戸が入居。

菊地議員 防災用備蓄品の期限切れの処分は。

総務課長 防災訓練時の配布が望ましいが、難しさがある。

松橋議員 学校での暴力行為、故意の器物破損はあるか。

教育次長 学校からの報告は無い。

松橋議員 不登校、保健室登校はあるか。

教育次長 2校において2名の不登校気味の子どもがいる。

本多議員 学校のパソコン、電子黒板などの利用実態は。

教育次長 有効利用している。と認識している。教職員の使

用研修も予定している。

菊地議員 プールの広域利用の状況は。

教育次長 方面の大会を誘致。中札内とは協議中。

高橋議員 教職員住宅の入居状況は。

教育次長 22戸中、21戸が入居。

松橋議員 ふるさと給食助成額は足りているか。

給食センター所長 村産品の通年確保は難しいが、予算的には足りている。

菊地議員 ①女性特有のガン検診の受診率は。②高齢者の所在不明はあるか。

保健福祉課長 ①子宮ガン35・4%、乳ガン43・6%。

②65歳以上の高齢者世帯を確認し、不明者はない。

決算審査の講評

平成21年度は、厳しい村の財政状況の中、各施策の実現に努力の跡が見られ、各事業とも円滑に遂行されております。
なお、委員会から次の点について指摘します。

①各種税、使用料に長期の収入未済額が見られる。早期解消に一層努力されたい。固定資産税の大口滞納問題

は、一定の解決方向が過ぎ、2億7千万円余りの不納欠損処理がなされたことは遺憾である。今後、税のみならず、地域振興等に関し、更なる行政対応を求めたい。

②不用額については、それぞれの事由を理解するが、次年度予算編成及び補正予算にあつては、配慮されたい。

特別会計

◎国保会計（事業勘定）
本多議員 国保税未納者への対応は。

住民生活課長 督促状発行、訪問、納付誓約書など段階的に実施。

本多議員 納付不可能と考えられるケースは。

住民生活課長 今後、不能欠損処理をせざるを得ないケースがある。

菊地議員 短期保険証の発行状況は。

住民生活課長 3ヶ月短期で3件。

菊地議員 短期保険証発行の考え方は。

住民生活課長 基本的には正規に発行しなければならぬと考えているが、国保税納入を促すため短期保険証を発行している。

り入れの考え方は。
村長 21年度では施設の償還もあり1億4千万円を繰り入。

普通経費で1億円を超えることは良くないと考えている。

松橋議員 体制整備は良いが、財政面も重要では。

村長 村民が納得できる様、収支の努力をする。

◎介護保険会計
菊地議員 ①介護保険料の徴収方式は。②施設入所者の介護度は。

保健福祉課長 ①一定額の年金からの特別徴収と納付書による普通徴収。②4、5度。

本多議員 在宅者で施設入所希望者は。

保健福祉課長 コムニの里希望者は15名程度。

本多議員 希望者に対する行政の対応は。

村長 更別は施設入所率が高く、介護保険料も高い。グループホーム的な施設の必要性を検討したい。

◎簡易水道会計
菊地議員 水道料未納者は固定しているのか。

建設水道課長 そのとおり。
菊地議員 納入を促す対応は。
建設水道課長 給水停止もあり得ると説明。

菊地議員 停止の実績は。
建設水道課長 分納されるので停止に至らない。

監査委員の審査意見

第3回定例会に提案された各会計決算認定は、監査委員の「予算の執行は適切に行われたものと認める。」とした審査意見書の写しが資料として添付されました。

※審査結果（概要）

一般会計並びに各特別会計の歳入歳出決算書、財産に関する調書、基金管理運用状況調書等は、法令に準拠して作成され、所定の期間内に出納閉鎖が行われており、それぞれの関係諸帳簿及び証拠書類と照合精査した結果、正確であり、関係法令にも適合しており、適切に行われたものと認められた。

菊地議員 少子高齢化、男女共同参画等社会情勢の変化の中、多様化する住宅ニーズへの対応、高齢者や障害者への快適な住環境の提供等住宅政策も量から質へと転換が望まれます。住生活の安定確保の



菊地議員

長——地域の住宅セーフティネットとしての役割を果たす

住生活環境における行政の役割は

- ために今年度策定予定の「住生活基本計画」と今後のまちづくりについてお伺いします。
- ①「住生活基本計画」の目的及び基本的考え方、重要視する点は何か。
 - ②計画策定にあたってパブリックコメント実施の考えは。
 - ③全国及び道の計画には項目に具体的目標値があるが、村はどのように考えているか。
 - ④行政の役割としての今後の公営住宅のあり方は。
 - ⑤住環境整備と市街地活性化

- との連携は。
- 村長** ①村は住宅整備の方向を、公営住宅一辺倒から民間の住宅建設促進へとシフトしてきました。住生活基本計画は次の3つの基本目標を設定し、総合計画における快適に暮らせる住環境をつくることを目的として策定を進めています。
- 公営住宅戸数の適正な建替と改修
 - 一般住宅への助成事業

- 自然環境を次世代に残す環境と調和する住宅、住宅地の形成
- ②7月実施の住民アンケートを基に素案を作成し村営住宅委員会を経て、議会への説明後、ホームページ等にて公開し、意見を伺いたい。
- ③小規模町村のために、項目の数値化は難しい面はあるが、バリアフリー化や省エネ対策の推進等については、文面で整理し、建替、改修にあつては、これに基づき行う方向性を示し、実行したい。
- ④様々な理由により利用者を区別することなくユニバーサルデザインを基本とし、入居者が身体状況に応じた軽微な

- 変更が行える等地域の住宅セーフティネットとしての役割を果たしたい。
- ⑤市街地未利用地の活用のため住宅建設等助成事業を実施しているが、公営住宅においても、市街地内での整備を検討し、市街地の活性化を図るための住宅施策を講じていきたい。



そこが聞きたい

いっぱん

質問

第3回定例会は3人の議員が3項目について一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

危機感をもって農作業事故撲滅運動の展開を

長——より関係機関と連携をはかり対策を講じたい



松橋議員

松橋議員 農作業による死者数は、全国で過去40年間、年間400人と変わらない。

十勝の死亡事故も、10年間で41人と、全道の17%を占めています。負傷事故は、年間500件以上と、全道の22%です。

農林水産省も、農作業安全緊急推進対策事業を来年度予算に計上し、農作業安全対策の推進を掲げました。次の3点について伺います。

- ① 農作業事故防止対策としての、村の取組み現状
- ② 更別農協との協力的体制
- ③ 危機感をもって、即撲滅運動の展開を始めることの必要性について

村長 ①十勝では行政をはじめ関係14団体で構成している十勝地区農作業安全運動

推進本部を中心に各地で対策に取り組んでいます。本村の対策の主体は、更別村農業協同組合で、啓発資材の配布、講習会の開催、FAXによる繁忙期の啓発、JA広報にて啓発指導等を実施しています。②本村における推進組織は、更別村農業経営・生産対策推進会議が担っており、村並びに農協等関係機関と連携し対応しています。今年は特に作物収穫期が重なり、収穫作業が繁忙を極めており事故防止の徹底を指示しました。

③幸い、本村はここ数年、重大事故の発生を免れてきましたが、重大事故は家族はもちろん、地域に及ぼす影響は極めて大きく危機感がつのるところです。今後、より関係機関と連携を図って事故防止対策を講じてまいります。また、来年度、国も対策を執るとのこともあり、有効な対策については新年度予算を組んで推進してまいりたいと思っております。

有効な村有財産管理を

長——反省に立ち、鋭意取り組みたい



高橋議員

高橋議員 村有財産の管理状況について2点伺います。①カントリーパークの芝生広

場は地域の公園的意味合いもあり、本年は、花を植えたが、雑草が生い茂っている状況である。約2ヘクタールという広大な土地であり、酪農家に管理をお願いするとか、花等を植えるにしても雑草の管理をできる方法を検討する必要があると思うが、村長の考えは。

②更南小学校跡地は、建物は取壊され、住民協働事業として道路脇等の環境整備はされているが、その他は、整備が行き届いていないのが現状である。植林するか、雑木については整理し、環境対策をしやすくする方法が望ましいと思うが、村長の考えは。

村長 ①カントリーパーク芝生広場の約1ヘクタールについて花の植栽による景観整備を図った。8月上旬まで順調に成育し、美しい状態になったが、その後、雑草のアカザが急激に伸びてしまった。天候と利用者の状況から、除草のタイミングが難しくなったことなど、管理作業について反省する点が多い。明年度は、それらの反省に立ち、集客につながるべく、更に検討して所期の目的を達するようになりたい。

②更南小学校跡地については約1・1ヘクタールを村が管理することとし、平成21年度に建物を取壊し、道路の支障木、雑木の伐採処理をした。今後は残土の整地を行い、ご指摘の整理を行い、平成23年春、自然に配慮した植樹を行うこととしている。ご質問の2点につきまして、時間がかかっておりますが、来年に向けて鋭意取り組んでまいります。

委員会レポート

総務厚生常任委員会

▼調査事項

① 随意契約の状況について

② 公用車の管理状況について

▼調査期日 8月6日

▼調査の結果

① 平成21年度において入札対象となる工事、物品購入、業務委託等の内、地方自治法に基づき見積合せにより随意契約したものは63件である。

調査の中で次の事項について確認した。

○ 随意契約の見積業者の選定にあつては、入札と同様に入札参加資格審査申請書を提出した業者から選定している。

○ 随意契約にあつても入札同様に予定価格を設定している。

○ 事業（設計）費の算定にあつては、工事関係であれば

海道単価を、業務委託関係にあつては業務時間、村賃金等を基本に諸経費率等を勘案し、入札同様に行つてい

また、以下の意見が出された。

◎ 入札結果は村ホームページで公開されており、随意契約の結果についても公開することを検討してはどうか。

◎ 見積参加業者に契約額などを含めた結果を通知してはどうか。

随意契約にあつては、いずれも相手方から見積書を徴し、価格が適正であるか否かを判断し、場合によっては交渉したうえで契約している。今後とも、随意契約にあつては、事務処理の透明性を維持し、その執行にあたるこ

とを望み調査報告とする。

② 建設水道課が所管する公用車の内、バス5台、普通車13台について運行実績、管理経費について説明を受けた。調査の中で次の事項について確認した。

○ 村民バスの利用者の減については、ゲートボール活動の利用者の家用車対応が増えたことによるものと分析している。

○ 村民バスの利用者の少ない路線は普通車（10名乗）を運行した方が経済的ではあるが、5台のバス全体の運行（他の団体利用）の中ではバスを確保していきたい。また、バス運行は5台のバスを業者委託していることから、普通車（10名乗）を加える場合は、現状より車両も経費もかさむ

事になる。

○ 公用車のエコ運転については、車両の更新にあつてはエコーカーへの切り替え、また、燃費向上のためアイドリング、不要なもの積載禁止などを職員に指導をしている。

○ 普通車の車検にあつては、村内業者の見積合せにより随意契約で行つている。

○ 村長専用車の稼働率は17%と低い。村来賓の送迎など対外的な利用のため車両を保持している。

○ 公用車の運転については、任意保険の関係から基本的に村職員に限定されているが、議会議員等の運転も可能である。

○ 公用車の運行にあつては経済面を考慮しつつ、適正な車両管理、運転者の安全管理の

もと進められることを期待し調査報告とする。

意見書

国に対し意見書を提出しました

◎ 道路の整備に関する意見書

高規格幹線道路ネットワークの形成は、圏域間の交流・連携の強化による地域経済の活性化をはじめ安全で安心な生活を確保する上で不可欠です。道路整備予算の確保と、地方の自主性・裁量性を重視した制度とすることを国に要望するものです。

（提出者） 赤津寛一郎

（賛成者） 高橋 清美

◎ 地方財政の充実・強化を求める意見書

地域経済と雇用対策の活性化が求められています。平成23年度予算において本年度予算規模の地方交付税措置などが必要。地方財政予算全体の安定確保にむけた対策を国に要請するものです。

（提出者） 赤津寛一郎

（賛成者） 菊地 ルツ

産業文教常任委員会

▼調査事項

農作物の作況について

▼調査期日 8月11日

▼調査の結果

気温は、4月、5月が低温で推移したが、6月上旬より最高、最低気温とも、高めに推移している。

積算日照時間は、平年より多く、降水量は7月が特になく特異の気象条件で推移している。

「秋まき小麦」収穫を終了したが、細麦傾向にある。

「てん菜」葉数が少なく、根部の肥大は平年並みである。

「菜豆」開花期間の好天により、着莢数が多い。

「小豆」高温により開花が早まり、軟弱徒長である。

「馬鈴薯」春先の日照不足により、いも数が少なく、肥大が遅れている。一部で疫病の発生が見られる。

「サイレイジ用とうもろこし」生育は5日程度進んでいるが、

茎、実の細さが目立つ。

6月上旬からの、最低気温の高さ等の影響もあつて、作物とも、軟弱徒長ぎみである。今後の防除等の管理が重要である。豆類については、平年を上回る収量の可能性があると、結論付けた。

定例会審議結果

第3回村議会定例会（9月9日～9月21日）

意見書	議案	報告	認定	件名	議決結果
・道路の整備に関する意見書 ・地方財政の充実・強化を求める意見書	▼人事案件 ・教育委員会委員の任命 その他 ▼過疎地域自立促進市町村計画 ▼平成22年度補正予算 ・一般会計（第2号） ・国民健康保険特別会計（第2号） ・介護保険事業特別会計（第1号）	・平成21年度更別村財政健全化判断比率の報告 ・平成21年度公営企業に係る資金不足比率の報告	▼平成21年度決算認定 ・一般会計 ・国民健康保険特別会計 ・老人保健医療事業特別会計 ・後期高齢者医療事業特別会計 ・介護保険事業特別会計 ・簡易水道事業特別会計 ・公共下水道事業特別会計	認定議決 " " " " " "	議決結果
原案可決	同意議決	報告済			
"	原案可決	"			
	原案可決				

議会に請願・陳情をされる方へ

請願・陳情とは、国や道・市町村に対し希望や要望をすることです。

請願（陳情）書が議会に提出されると、議会ではこれを審査し、定例議会で採択・不採択を決定します。

採択したものは、関係する行政機関（国・道など）に意見書等で送付し、村民の声を反映させることとなります。

請願・陳情はいつでも受付けていますが、事務処理の都合がありますので、定例議会開会月の前月末日までに提出して下さい。

その他詳しい内容については、議会事務局にお問い合わせ下さい。

TEL 52-2117



8月	9月	10月	11月
2日 第3回一部事務組合議会に議長出席	1日 更別村功労者表彰式に副議長出席	17日 敬老会に議長出席	3日 更別村文化・スポーツ賞表彰式に議長出席
4日 三重県朝日町議会行政視察対応のため議長出席	19日 議会広報研修会	2日 更別中央中学校文化祭に議長出席	6日 更別村文化・スポーツ賞表彰式に議長出席
6日 総務厚生常任委員会	26日 十勝町村議会議長研修会に議長出席	9日 札幌さらべつ会に議長出席	9日 第3回定例会
11日 産業文教常任委員会	19日 十勝町村議会議長研修会に議長出席	15日 決算審査特別委員会	15日 第3回定例会
11日 全員協議会	19日 北海道更別農業高等学校校舎等の早期改築整備要望に議長出席	16日 決算審査特別委員会	16日 決算審査特別委員会
19日 北海道更別農業高等学校校舎等の早期改築整備要望に議長出席	21日 総務厚生常任委員会	17日 敬老会に議長出席	17日 敬老会に議長出席
26日 十勝町村議会議長研修会に議長出席	25日 産業文教常任委員会	21日 更別中央中学校文化祭に議長出席	21日 更別中央中学校文化祭に議長出席
		22日 総務厚生常任委員会	22日 総務厚生常任委員会
		25日 全員協議会	25日 全員協議会

傍聴においでください

議会では定例会（3、6、9、12月）と臨時会のほかに、「総務厚生」と「産業文教」の2つの常任委員会や予算、決算の特別委員会を開催しています。

開催については防災無線（村内放送）で、お知らせします。

村民の皆さんの傍聴をお待ちしています。



▼この夏は記録的な猛暑で、家畜にも作物にも厳しい気象条件でした。最悪は宮崎県で発生した口蹄疫、家族同然の黒牛をある日突然、殺処分、子供達の映像は流れませんでした。涙したことだと思います。

▼気がつく、いつの間にか紅葉が始まり、遠くの山々が黄色く色付いて見えます。

▼産業文教常任委員で白老町の山菜料理の店「グランマ」へ研修に行き、平均年齢75歳の女性達のパワー、情熱に感激させられました。来客数が1年で1万人を超え、マスコミにも取り上げられています。最初の発想は徳島県上勝町の葉っぱビジネスからの勉強だったそうです。

▼豊かな十勝平野、恵まれた生産基盤、この財産をもっと有効活用すると将来的にもっと大きな絵が描けそうです。

▼社会的には国の内外で数々の問題で浮き足立っているような気がします。こんな時代にこそ、田舎暮らしの良さが実感できるのかもしれない。（松橋委員 記）